

ライオンともに株式会社



事業概要 : 清掃・洗浄作業、事務補助、配送業務 他
 従業員数 : 57名（2025年1月現在）
 実施部署 : 営業部（指導員数10名）
 部署障害者数 : 37名（身体障がい者1名・知的障がい者21名・
 精神障がい者3名・発達障がい者12名）

| | | | |
|-----|-----------|------|-------------------|
| 開催日 | 令和7年5月21日 | 受講人数 | 対面 7名 オンライン 7名 |
|-----|-----------|------|-------------------|

■ 講座内容

- ① 指導員として、障がいのある社員を成長・自立に導くには
- ② 障がいのある社員との接し方

■ テキスト



障害特性を理解することで、適切に指導していく

障害のある社員を成長・自立に導くには

「障がい特性」
「障がい特性」
「障がい特性」

「指導方法」
「指導方法」
「指導方法」

習得までに時間はかかるが、
ひとつずつ時間をかけて習得していけば、できる業務の幅も広がる！

障害のある社員のハード面・ソフト面の「苦手」を補えば、
会社の戦力として活躍することができる

きっかけ

指導員に必要な指導者意識と指導方法の再確認・レベルアップのために受講を申し込みました。受講をきっかけに、指導員からサポーター養成講座の参加希望者が出ることも期待しています。

感想

障害者雇用促進法の解釈、合理的配慮とわがままの線引き、対応の仕方など、指導員間のベクトルの違いが気になっておりましたが、非常に分かりやすく解説してくれ理解できました。ケーススタディを含めた講座では、自分も含めた他の指導員の考え方も知ることができ参考になった（営業部指導員）。

これから

一概に障がい種別だけで判断し指導はできないので、被支援者をよく理解して、その方にあった指導を今以上に行っていきたい。配慮事項の講義にもあった障がい者との「対話」を一層心がけていきます。一人ひとりに合った目標を設定し、成長を促す指導育成をしていきます（営業部指導員）。